

「町田市デジタル化総合戦略 2023」について

国は、2023年6月に「デジタル社会の実現に向けた重点計画」を改定し、また、東京都は、同年9月に、新たに「東京デジタル2030ビジョン」を策定するなど、デジタル化政策は進化を続けています。また、ChatGPTなどのジェネレーティブAIが急速に進展するなど、デジタル化を取り巻く環境は急激に変化しています。

このような状況において、迅速かつ的確にデジタル化を推進するため、11月に、国のデジタル化政策に深くかかわる3名の有識者で構成する「町田市デジタル化推進委員会」を開催し、「町田市デジタル化総合戦略2022の改定の方向性」について提言を頂きました。

この提言や国の重点計画等を踏まえ、「町田市デジタル化総合戦略2023」へ改定しますので、報告します。

1 主な改定内容

(1) 戦略3と戦略4を、新戦略3「DXの推進」に統合

戦略 2022	戦略1 クラウドサービス へのシフト	戦略2 20の基幹業務 システムの標準化	戦略3 行政手続の オンライン化 (20の基幹業務)	“e-まち”実現プロジェクト	
				戦略4 町田市版DXの推進	
				(1)オンライン行政サービスの推進	(4)オープンデータの推進
				(2)キャッシュレス決済の推進	(5)スマートシティなどの施策の推進
				(3)AI・ロボティクス・タブレット等の活用	
	2024年度中に 達成見込	2025年度末までに 達成見込	中心的な取組みは 完了	各取組は順調に進捗・多方面から評価	
2023	引き続き実施		戦略3と戦略4を統合・整理		
戦略 1	戦略 2	新戦略3 DXの推進 ～“e-まち”実現プロジェクト～			
		(1)トレンド技術の積極的な導入	(2)行政手続のフルデジタル化	(3)データ利活用の推進	(4)アナログ業務のデジタル化

(2) 新戦略3「DXの推進」のポイント

① トrend技術の積極的な導入

ジェネレーティブAIをはじめとしたTrend技術を、いち早く業務に活用し、行政サービスをさらに便利で、効率的なものとしていく

② 行政手続のフルデジタル化

行政手続のフルデジタル化に向けて、スマートなデータ連携の共通基盤となる「公共サービスメッシュ」の利活用を検討する

③ マイナンバーカード利活用

マイナンバーカードや公的個人認証機能を活用した行政サービスを拡充する

2 公表

2023年12月中に町田市ホームページで公開予定